

大高緑地における、民間活力を活用した新たな公園施設 「ディノアドベンチャーライド名古屋」の概要がまとまりました。

～大高緑地に新たな魅力が誕生します～

大高緑地の一層の魅力向上を図るため、民間のノウハウやユニークなアイデアを活かした新たな公園施設を設置・管理運営する事業者を公募しましたが、このたび、事業者と協定を締結しましたので、下記のとおり、事業概要をお知らせします。

なお、公募により民間事業者が公園施設を県営都市公園で設置するのは、愛知県として初めての取り組みです。

記

1 事業者

株式会社 エヌエーオー

2 施設の内容

(1) 遊戯施設

自然体験型恐竜探検アトラクション

『ディノアドベンチャーライド名古屋』

—内容—

動いて吠える恐竜（実物大模型）を樹林地内に設置し、カートに乗り太古の恐竜の森を探検する探検型アトラクション

—料金—

カート（約20分、恐竜約30体）	大人	1,300円	中学生以下	900円
遊歩道（約20分、恐竜約10体）	大人	300円	中学生以下	200円



（イメージパース：トリケラトプス）

(2) その他の施設

売店、自動販売機

(3) 設置場所

大高緑地若草山西側の斜面地（約3.2ha） ※別図参照

(4) オープン予定

平成28年7月頃（予定）

3 経緯

平成27年3月23日	募集要項の公表
平成27年4月22日から 平成27年5月22日まで	応募の受付
平成27年6月29日	選定委員会 (プレゼンテーション・審査・最終候補者の選定)
平成27年7月～10月	・最終候補者による現地測量、地質調査及び設計 (造成、建築) ・最終候補者と県との協議
本日(10月15日)	協定の締結

4 今後の予定

- ① 事業者は、都市公園法などの必要な申請を行い、許可を受けます。
- ② その後、事業者は、工事着手し、平成28年7月頃の開業を目指します。

5 その他

(1) 大高緑地の概要

ア 所在地

愛知県名古屋市緑区大高町及び鳴海町地内

イ 開園面積

約100.6ha

ウ 年間利用者数

約154万人(平成26年度実績)

エ 主要な公園施設

①有料施設

ゴーカート、野球場、テニスコート、デイキャンプ場、プール、
ベビーゴルフ場 等

②無料施設

芝生広場、和風庭園、さくらの園、児童園、恐竜広場、
ロングスライダー 等

オ 当初開園時期

昭和38年4月

(2) その他

募集要項、選定結果及び審査講評等は、建設部公園緑地課のホームページで閲覧することができます。

(<http://pref.aichi.jp/koen>)

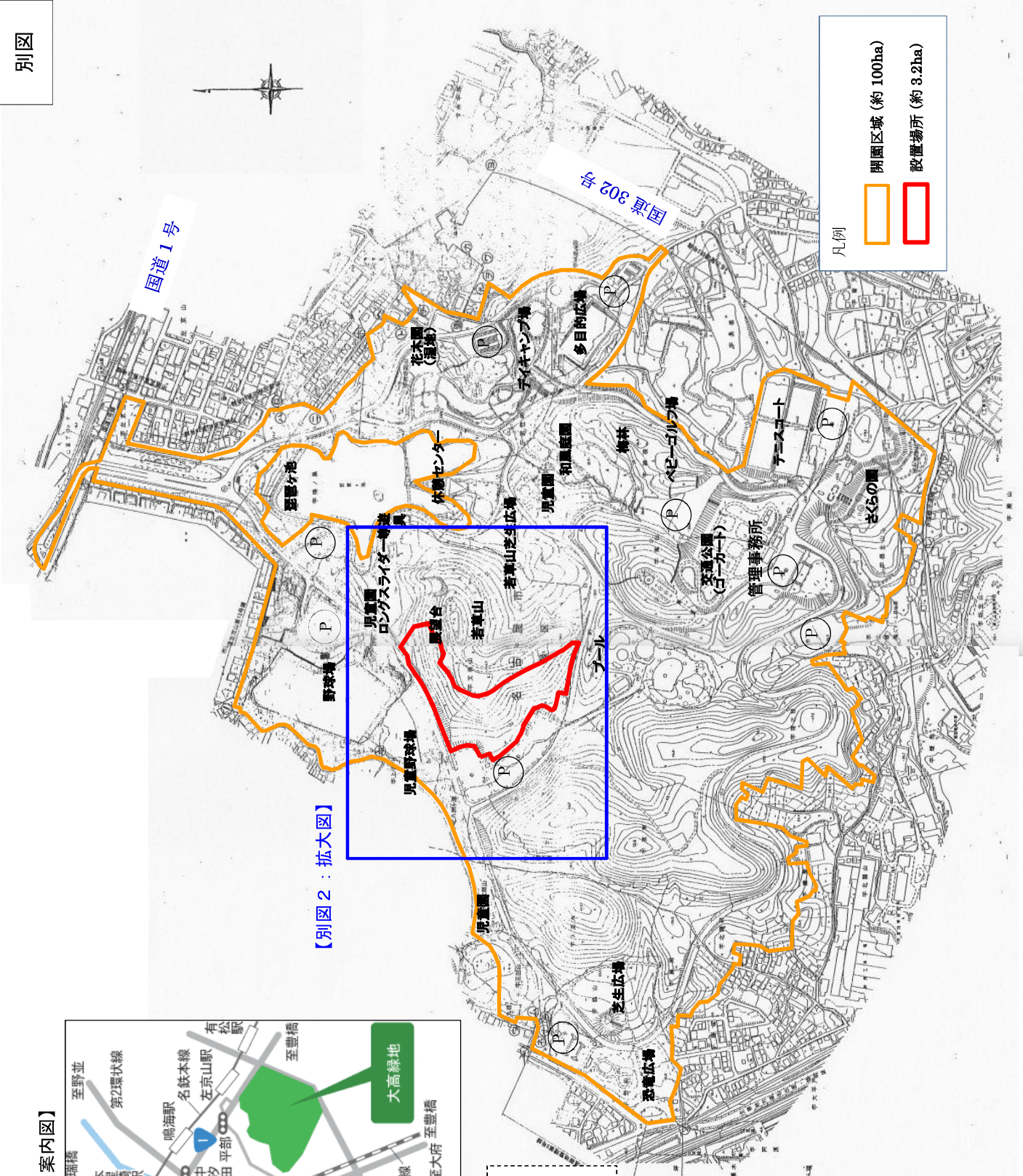
【愛知県営大高緑地 案内図】



【電車】
 名鉄名古屋本線～左京山駅下車
 JR 東海道本線～大高駅下車

【車】
 名古屋高速3号大高線～笠寺出口

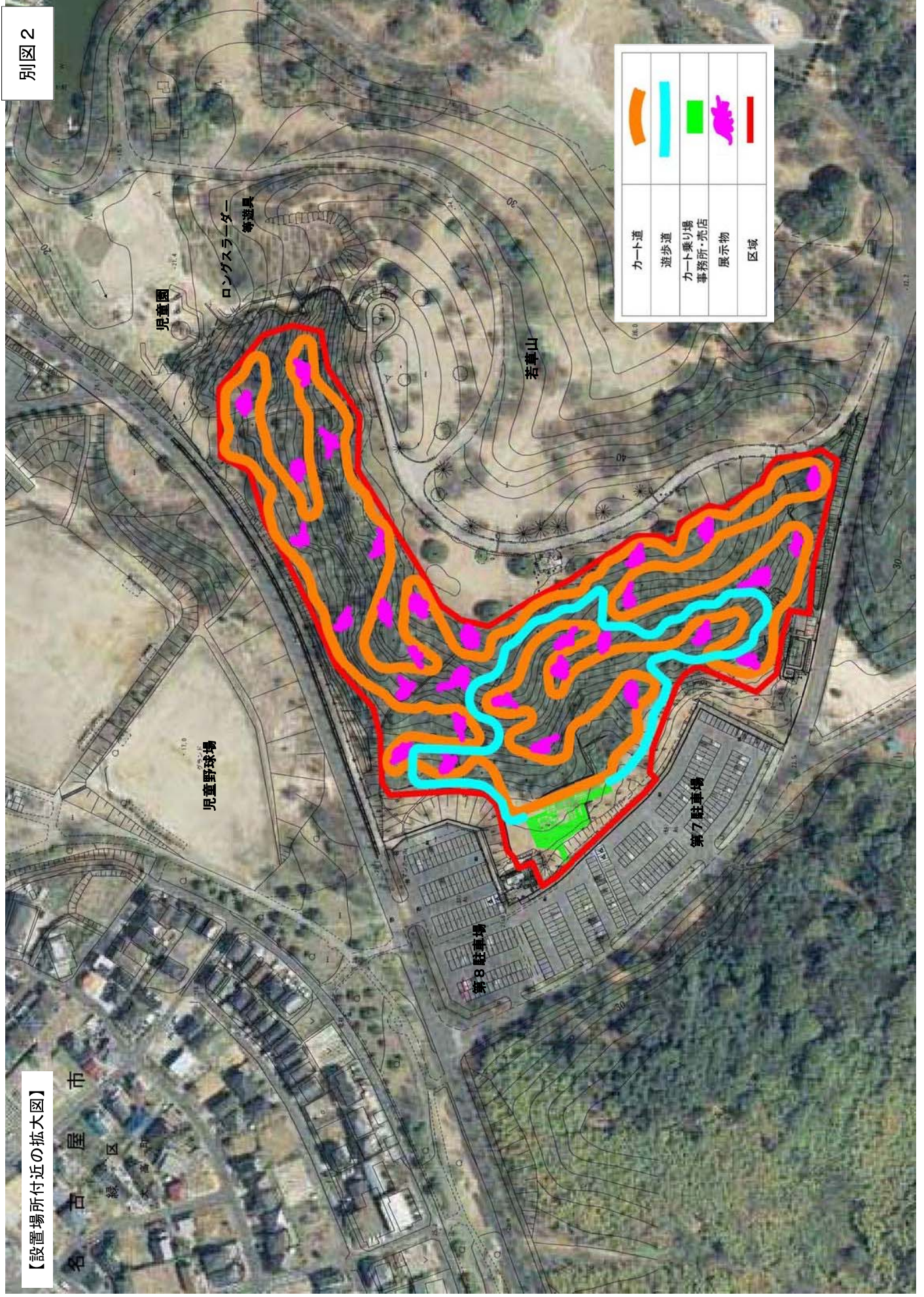
【別図2：拡大図】



凡例

- 開園区域 (約100ha)
- 設置場所 (約3.2ha)

別図2



【設置場所付近の拡大図】

名古屋市長久区

児童園

児童野球場

児童園

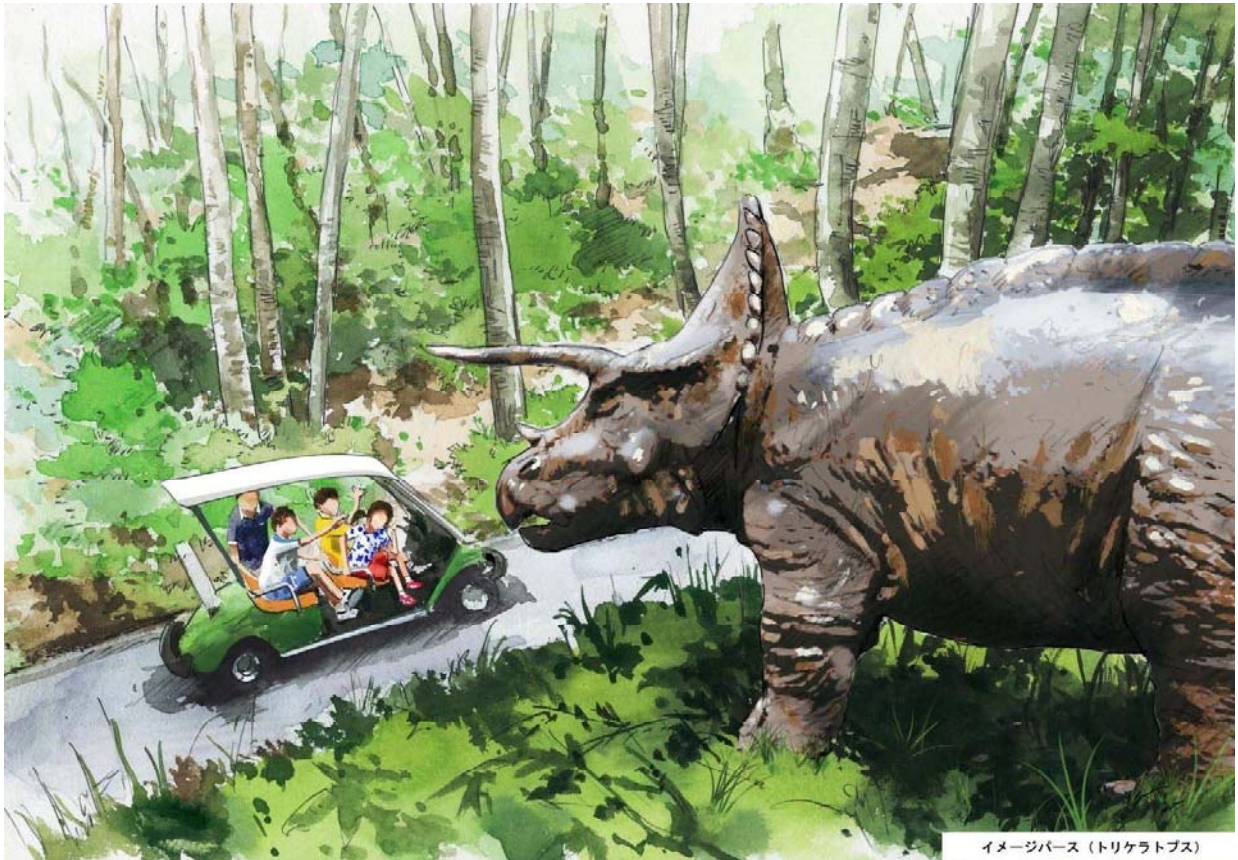
ロングスライダー等遊具

若草山

第8駐車場

第7駐車場

	カート道
	遊歩道
	カート乗り場事務所・売店
	展示物
	区域



イメージバス (トリケラトプス)

① イメージバス (トリケラトプス)



イメージバス (イグアノドン)

② イメージバス (イグアノドン)



③ イメージパース (内観)